

私

Monthly
Shijyukukai
No. 397

塾

www.shijyukukai.jp

界

5

MAY
2014

企業成長に必要な
人財の採用と育成とは

(東京都渋谷区)

Freewill学習塾・恵比寿教室

自らの手で子ども達の最高の学習空間を提供する。それを突き詰めたらこのカタチになった。大学時代から夢中になって子ども達と向き合ってきたが、ふと日本の教育の在り方に疑問を感じ、海外にも学びに行った。そして日本の子ども達のために今の教育を変えたい。でもまだ「完成形」ではない。

子どもたちが地域のコミュニティと繋がる場になる



六角デスクは辺を多くすることで個々のスペースを確保しつつ、繋げて使用することで全体を感じられる

2006年にスポーツも勉強も両立させる文武両道の塾「Freewill」(フリーウィル)学習塾を東京・広尾に開設。生徒の未来を真剣に考えた指導が評判となり、入塾希望者が殺到。そこで、2008年に恵比寿に増床移転した。それから6年、現在の教室の2階部分もまるまる教室に変えた。と言ってもただの教室ではない。

この春オープンした第2教室は、昨年から導入した「自立学習型」のコースでしっかりと成績を伸ばし、自分たちの行きたい高校へ進んで行った生徒たちに、これからもフリーウィルで力をつけ、大学受験も挑戦してもらいたい。そんな想いから生まれた創造力を掻き立てられる空間だ。

普段は、タブレットPCを使い、映像授業を見ながら自立学習をするが、キヤスターが付いた可動式のデ

「増えている」とみている。調査対象は574大学。内訳は文科系が114万9246円(0.3%減)で2年連続、医歯系は466万4560円(1.2%減)で5年連続で減った。特に歯学部は約15万円減と減少幅が大きかった。一方、理料系は149万6044円で0.3%増えた。

キーワードは、大学の図書館、森林浴、創造

天や床の材質、色にも重要な意味がある

教室に一步足を踏み入れると受付から落ち着いたトーンの教室の見渡せる



全体的な落ち着いたトーンの配色だが、所々赤・青・黄の三原色がアクセントになっている

P字型デスクは、繋がりをもちながら仕切りを感じずに広々と使用できる。

スクは配置を換えることによって、集合型の授業もできるし、グループに分かれてワークもできる。

壁も工夫されている。至る所に書き込みができるように、と黒板塗料を施したライティングボードになっているので、ちょっとした指導ならその場ですぐに行ける。空間として仕切られた個別指導スペースとの間にスリット窓を入れることで空間繋がりを持たせる。ことで圧迫感を減らし、日中は自然光を採り入れるのも一役買っている。

床や天井の配色や材質も、部屋の奥に進むにつれて安心感が増すように配慮されている。例えば床は、手前側がフローリングで奥はカーペットと素材を変え、ることによって柔らかさを感じさせる。また色味を変えることで空間に鮮やかさと活気を与える一方で、デスクは色のトーンを落とす

ことで勉強時に視界に入るカラーを減らし、集中の妨げにならないようにという工夫もされている。天に目を向けると、手前は白が奥に行くと木目調でダウンライトもアクセントになっている。実際に自分が居る場所によって、壁が無くてもガラリと気分が変わるから不思議だ。

フリーウィル代表の柴山健太郎氏は、「子どもに勉強を教えるだけではなく、地域の大人たちも巻き込んで、人と人が繋がり新たなアイデアが創造されていく場になりたい」という。建築家になりたいという夢を持った生徒が居たら、近所の設計事務所をお願いして、休日などに課外授業をしてもらおうといったことも、これから積極的にやっていく。これまでに学んできたことや人脈をフル活用して、ここを人が自然に育つ「場」にするのだという。

◆文部科学省の調査で3月26日、全国の私立大に2013年春に入学生が支払った初年度納付金(入学金や授業料など)は平均131万2526円で、前年比0.3%減ったこと分かった。減少は2年ぶり。同省は「学生確保の競争が激しく、学費を下げる私大が